

岩手労働局発表
平成25年9月19日

【照会先】
岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 安倍 賢
主任安全専門官 村井 雄亮
(電話) 019-604-3007

平成25年1月から8月末までの労働災害発生状況

～労働災害による休業4日以上死傷者数は前年同期比25人(3.1%)の増加～

岩手労働局(局長 弓 信幸)は、平成25年1月から8月末までの県内の労働災害による死傷者数(休業4日以上:速報値)を取りまとめました。

同死傷者数は前年同期比で25人の増加(3.1%の増加)となり、同期間内の死亡者数は10人と、前年同期比同数となっています。

なお、業種別等の発生状況は以下のとおりとなっています。

岩手労働局では、労働災害が増加していることから、労働災害防止団体等に対して要請を行うなど、取組の強化を図ることとしております。

1 死傷災害(休業4日以上) 【資料1】

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は843人で、前年同期比で25人(3.1%)増加となっています。

(2) 業種別の状況

前年同期比で増加した業種は、増加数が多い順に、その他業種91人(前年同期比+19人、26.4%)、建設業164人(同+16人、10.8%)、商業118人(同+15人、14.6%)、通信業31人(同+10人、47.6%)、保健衛生業56人(同+9人、19.1%)となっています。

なお、その他業種の主な業種は、教育研究業、清掃業、警備業等です。

前年同期比で減少等した業種は、減少数が多い順に、製造業170人(同-32人、15.8%)、畜産水産業29人(同-8人、21.6%)、接客娯楽業42人(同-5人、10.6%)、運輸交通業87人(同-2人、2.2%)、農林業48人(同-2人、4.0%)となっています。

(3) 事故の型別状況 【資料2】

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、222人(全体の26.3%)となっています。

次いで、「墜落・転落」によるものが、139人(全体の16.5%)となっています。

以下、「はさまれ、巻き込まれ」113人(全体の13.4%)、「飛来・落下」71人(全体の8.4%)、「交通事故(道路)」67人(全体の7.9%)、「切れ・こすれ」64人(全体の7.6%)、「動作の反動・無理な動作」51人(全体の6.0%)、「激突され」40人(全体の4.8%)、「激突」36人(全体の4.3%)の順となっています。

2 全業種合計の死亡災害 【資料1】・【資料3】

(1) 死亡者数

死亡者数は全業種合計で10人(8月末現在)となっており、前年同期比と同数となっています。

(2) 業種別の状況

業種別では、農林業(林業)、畜産水産業(水産業)、商業(小売業)で各2人となっています。

なお、製造業では0人と、前年同期比で-4人と大幅に減少しています。

(3) 事故の型別状況

「激突され」が3人、「墜落・転落」、「飛来・落下」が各2人、「はさまれ・巻き込まれ」、「破裂」、「交通事故」で各1人となっています。

(参考)【資料4】

9月9日に死亡労働災害が1件発生したことから、現時点で平成25年の死亡者数は11人となっていますが、前年同期比では同数となっています。

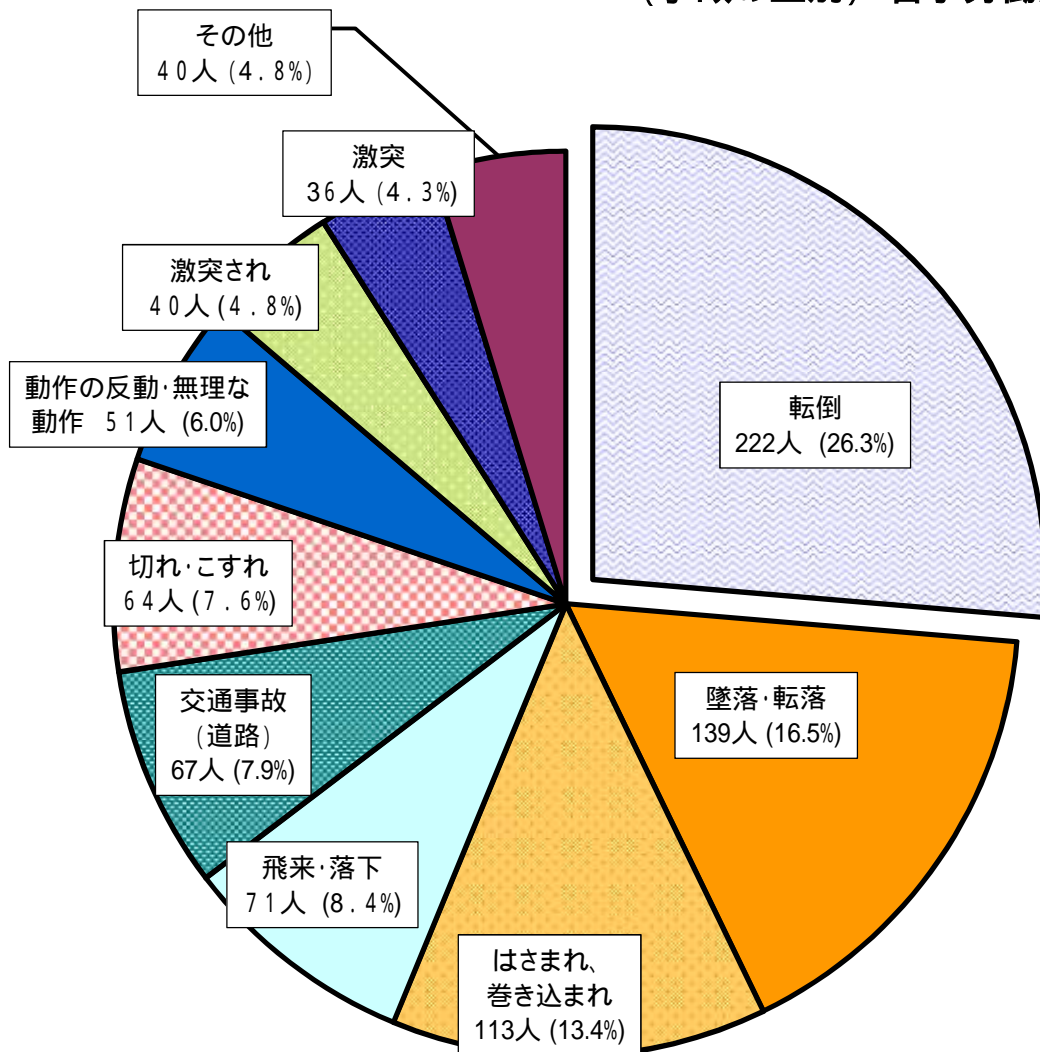
業 種		岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
		25年	24年	増減数	増減率								
製造業	食料品	10	10	0	0.0%		1	1			7	1	
	上記以外の食料品	47	53	-6	-11.3%	22	2	1	8	1	4	9	
	繊維・衣服その他繊維製品	4	9 (3)	-5	-55.6%	2	1			1			
	木材・木製品、家具・装備品	34 (1)	34	0	0.0%	10	6		5	3	7	3	
	パルプ・紙、印刷・製本	8	3	5	166.7%	3			3	2			
	化学工業	9 (1)	10	-1	-10.0%	2		1	4	1	1		
	窯業土石製品	8	11	-3	-27.3%	1		1	2	3		1	
	鉄鋼業、非鉄金属	7	7	0	0.0%			1	5	1			
	金属製品	13	17	-4	-23.5%	4		1	4	3		1	
	一般機械器具	9	16	-7	-43.8%	1			6	1		1	
	電気機械器具	7	4	3	75.0%	1			4	2			
	輸送用機械製造	5	12	-7	-58.3%				2	2		1	
	電気・ガス	0	0	0									
	その他の製造業	9	16	-7	-43.8%	4		1	2	1		1	
小計	170 (2)	202 (3)	-32	-15.8%	50	10	7	45	21	19	18		
鉱業		5	2	3	150.0%	1		1		1	1	1	
建設業	土木工事	47 (9)	37	10	27.0%	9	9	3	8	7	8	3	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	24 (5)	23 (9)	1	4.3%	5	3	2	4	1	5	4
		木造家屋	43	41	2	4.9%	13	4	7	5	3	4	7
		その他の建築工事	28	30	-2	-6.7%	12	1	3	7	3		2
	その他の建設	22	17 (2)	5	29.4%	5		2	3	7	1	4	
小計	164 (14)	148 (11)	16	10.8%	44	17	17	27	21	18	20		
運輸交通業	道路貨物運送業	75 (6)	77 (5)	-2	-2.6%	29	4	1	23	11	3	4	
	その他の運輸交通業	12	12 (1)	0	0.0%	6	2		3	1			
貨物取扱		2	0	2		1		1					
農林業	農業	9	7	2	28.6%	5	2		1	1			
	林業	39	43	-4	-9.3%	8	6	2	4	5	3	11	
畜産水産業	畜産業	23	31	-8	-25.8%	4		4	7	2	2	4	
	水産業	6	6	0	0.0%			2				4	
商業	小売業	97 (8)	75 (7)	22	29.3%	34	3	8	28	14	4	6	
	その他の商業	21 (5)	28	-7	-25.0%	10		1	8			2	
通信業		31 (18)	21 (9)	10	47.6%	10			12	4	1	4	
保健衛生業	社会福祉施設	42 (3)	37 (3)	5	13.5%	12	5	5	8	5	5	2	
	その他の保健衛生業	14	10	4	40.0%	9	1		2	2			
接客娯楽業	旅館業	17	9 (1)	8	88.9%	8	2		7				
	飲食店	16	21	-5	-23.8%	6	2	2	4	1		1	
	その他の接客娯楽業	9	17 (1)	-8	-47.1%	5			2	1	1		
その他	ビルメンテナンス業	14	27	-13	-48.1%	8	1		3		1	1	
	その他(上記以外の業種)	77 (11)	45 (4)	32	71.1%	34	2	4	7	11	7	12	
合計	843 (67)	818 (45)	25	3.1%	284	57	55	191	101	65	90		

(注) 平成25年8月末の速報値である。

数字は死亡者数(内数)、()数字は交通労働災害(内数)である。

前年同期	285	49	68	189	106	43	78
増減数	-1	8	-13	2	-5	22	12
増減率	-0.4%	16.3%	-19.1%	1.1%	-4.7%	51.2%	15.4%

[資料2] 平成25年(1月～8月末)における労働災害発生状況
(事故の型別) 岩手労働局



番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢	事故の型	起因物	災害発生の概要	発注者
1	二戸	商業 (燃料小売業)	2月23日	土	男	40	破裂	その他の 装置、設備	凍結した水道管を解氷するため、解氷機(水蒸気を発生させて解氷する機械)をコンロで暖めていたところ、突然破裂した。	
2	二戸	産業廃棄物処理業	3月23日	土	男	65	はさまれ・ 巻き込まれ	混合機・粉砕機	木屑を処理するクラッシャーの補修作業中、試運転のため電源を入れたところ、クラッシャー内部で溶接作業を行っていた労働者が巻き込まれた。	民間
3	宮古	林業 (木材伐出業)	3月26日	火	男	65	激突され	立木等	伐倒木の枝払い等を行っていたところ、伐倒木が斜面を転がり落ちてきて腰部に激突した。	
4	二戸	漁業	6月3日	月	男	67	飛来・落下	玉掛用具	定置網固定用の網(重量400kg、約50個のブイを取り付けたもの。)を積載型移動式クレーンの荷台に積み込む作業中、吊っていた網がクレーンのフックからはずれ、荷台で作業をしていた被災者に落下した。	
5	一関	建設業 (道路建設 工事業)	6月12日	水	男	21	交通事故	乗用車、 バス、バイク	出張での作業を終え、会社に戻るため会社の自動車を運転していたところ、緩い右カーブで対向車線にはみ出し、ダンプトラックと衝突した。	
6	一関	採石業	7月11日	木	男	49	激突され	車両系 建設機械	プラント内を歩行中に、整地作業でバックしてきたトラクターショベルに激突された。	
7	一関	建設業 (木造家屋 建築工事業)	8月5日	月	男	67	墜落、転落	はしご等	トタン屋根を設置する作業において、三脚梯子の8段目付近(高さ2.37m)に昇り、屋根上の作業者に釘を手渡していたところ墜落した。	民間
8	二戸	林業 (木材伐出業)	8月5日	月	男	54	飛来・落下	立木等	治山工事現場の斜面にて、ウインチで伐倒木を地引き集材していたところ、斜面上方にあった伐倒木(直径15cm、長さ約6m)が滑落(落下)し、被災者に激突した。	
9	花巻	商業 (家具・建具・ じゅう器小売業)	8月7日	水	男	58	墜落、転落	はしご等	高さ約2.8mの位置にある店舗内の窓を脚立に上り掃除中、脚立から墜落した。	
10	二戸	漁業	8月24日	土	男	56	激突され	その他の用具	沖合の海中に設置している定置網固定用の碇綱に付着した貝類の除去作業中、碇綱を船に引き寄せるため船と碇綱に掛けていた繊維ロープが突然切れ、切れたロープが被災者の胸部及び顎に激突した。	